



クスノキをせん定しました

11月13、14日、運動場北側にあるクスノキのせん定をしました。創立100周年記念誌によると、この木は、御船尋常高等小学校が建設された時、記念樹として植樹されたそうです。その後、何回かせん定されましたが、大きな枝が垂れ下がり、枝が落ちたり、近隣の建物に危険を及ぼす恐れも生じていたことからせん定したものです。業者の方の話によると、数年経てば枝がのび、大きくなるとのことでした。これからも長く生き続け、御船小学校の子どもたちをいつまでも見守ってほしいですね。



せん定後

火災避難訓練をしました

11月21日（金）2校時、家庭科室から出火したという想定で避難訓練を行いました。今回は、事前に時間を伝えない訓練でしたが、子どもたちは迅速に避難できました。また、上益城消防署から署員にきていただき、消火器の使い方などについて説明していただきました。



これから寒くなり、空気が乾燥する時期となります。

隣の大分県では大規模な火災が発生し、多くの家屋が焼失しました。マッチやライターで絶対に火遊びなどしないようご家庭でも注意喚起をお願いします。

清水国民学校とのオンライン交流会～6年生～

御船小学校では、子どもたちが英語に親しみ、英語を通じて世界の人々と心を通わせ、国際的な視野を広げる学習に取り組んでいます。11月25日（火）は6年1組、27日（木）は6年2・3組が台湾台中市の清水国民学校の子どもたちとオンライン交流会をしました。台湾とは、時差が1時間しかなく、ほぼ、日本での生活時間とかわりません。お互いに英語で自己紹介した後、学校や町、食事など文化の紹介をしました。アニメのクイズやダンスショーもあり、大変盛り上がりました。今回、初めての交流会でしたが、台湾の子どもたちと英語を使ってコミュニケーションができたことは、貴重な経験となったと思います。国や文化が違って、年齢の近い子ども同士はすぐに打ち解け合い、友情を育む可能性を実感したところです。

